シアトル別院時報

33巻 11月号

2014年度教化標語
歓喜光に帰命せよ

智慧と慈悲

新井俊一師

「智慧と慈悲のはたらきそのものが仏なのです」という言葉が2015年度版の法語カレンダー（新宗教団連合）の表紙を飾っています。板東性純先生の言葉です。これを機会に「仏」とは何かを考えてみましょう。

「仏」（さとりを開いた方）にはさまざまな定義があります。歴史的には、この称号を全仏教徒に認められている人は、釈迦牟尼仏といわれる人ただ一人です。何が釈尊を「仏」と呼ばれるに値する人にしたのかを考えましょう。釈尊の人生の中で起こった「降魔成道」という事件がこの問に答える鍵だと思います。

成道前の釈尊が6年間の苦行の生活に別れを告げてボードガヤ—の菩提樹の下で深い瞑想に入った時、パーピマンという悪魔の王がさまざまな方法で釈尊の成道を妨げようとしました。簡単に言うと、悪魔は自分の美しい三人の娘を送って誘惑させようとし、それが失敗すると旋風・岩・刀槍・熱灰・砂・泥・暗黒などを投げつけて攻撃しました。それもうまくいかなかったので、最後に釈尊に、お前が仏となるに相応しい功徳を持っているか証明せよ、と言いました。すると釈尊は静かに右手で大地を触れると、大地の女神が現れて、自分が証明する、と宣言しました。悪魔は万策尽き果てて、そこから退散しました。

この話は大変有名で、多くの絵画やレリーフで表現されています。私の能力の範囲で思うに、それは釈尊が、私たちの苦悩のもとになる欲望・飢渇・疑い・執着・怠惰が私たちの中に巣くう無智と我執から起こってくることを、ありのままに見ることができたのだと思います。苦悩の源泉を見極めたことが智慧なのです。

11月の予定

2日(日) 10時 永代経無縁法要 お稚児
10時45分 日本語法要
ご法話 大内深生師 IMOP
9日(日) 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
11日(月) ベテランズデイ事務所休み
16日(日) 10時 家族法要・子供法要
10時45分 日本語プログラム
23日(日) 10時 家族音楽法要
10時45分 日本語プログラム
27・28日感謝祭 事務所休み
30日(日) 10時 家族法要
11時 大掃除
日本語プログラム無し

***
6日(木) 1時半 日系マナー法要
25日(火) 10時半 敬老ホーム法要

智慧とは、ありのままの自分に深く目覚めることです。釈尊が大地を右手で触れた、ということは、「私はここにいる！私の過去のすべての功徳が、今の私の姿に現れている。他の誰も私に取って代わることはできない」ということを宣言したものです。たぶん私たちの場合は「私の過去のすべての功徳と悪徳が今の私の姿に現れている」と言うべきでしょうか。しかし、私たちが仏の教えに出遇い、それを今聞いているという事実は、仏のお力によって、私たちが過去に犯した悪も善に転じていただいた証拠ではないでしょうか。

釈尊が自分の悟りの内容を苦に満ちた衆生に分かち与えようと決心されたとき、慈悲が生まれたのです。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。

会長の挨拶　　森久保ゆきお

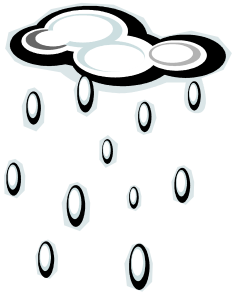
南無帰依僧、、、、

数年前、梅津総長がシアトル別院の百年祭に来られました。お祝いの言葉のあとに私たちに過去の別院メンバーの方々の存在を感じますか、もう亡くなられて居られませんがその方々の精神を感じますかと尋ねられました。最初はちょっと気味が悪かったですが、先生の暖かい気持ちの伝わる説明ですぐにそれはその方々もきっと祝って下さっているのがわかりました。先人の努力のお陰で私たちは今も仏教を聞き続けているのを喜んでおられるのが伝わりました。

私たちはいつでも何か学びたい時にシアトル別院の存在があることはラッキーです。私たちは先亡会員とは違う時代を生きています。物質的には今はとても快適な暮らしです。でも私たちの早いペースの暮らしは私たちの父母、祖父母の時代よりコミュニティーから離れ疎外されるリスクがあります。

困難な人生を乗り越えながら、私たちの先亡会員は家族、友人、コミュニティーの絆を保ち続けました。私たちは今そのような困難な生活を虐げられていません、この大事なレッスンを心に一私たちは一人で生活するように作られていません、生活をよりよくするためにコミュニティーが必要です、そして災難のあったときの為に。

もし貴方がまだしていなかったら、私たちのシアトル別院のコミュニティー、サンガ、になり活躍されるように案内します。会員になることは大切な第一歩です。そのあとは法要やセミナーに参加され、ご奉仕に励まれ、お寺の各団体にジョインしてください。とても大切なことはお寺の会員と一人ひとりと気持ちを通じ合い、会員の差し出す手を受けて下さい。会員、サンガの仲間と関連しあうことが大切です。



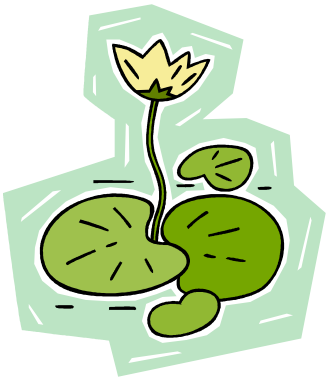
梅津先生が説明されたように先亡会員は私たちにレガシーを任されました、そして今も見守っておられます。私たちは幸運にもこの建物や資源、善意があります。先亡会員の寄与と献身により私たちは今も法要を行ない、各プログラムを提供できます。教育し、訓練します、あなたの人生のマイルストーンを作るお手伝いをします、シニアの方々の苦難を癒し、必要なサポートをする集まりの場所を提供します。

私たちの同じような気持ちを持つ方々のコミュニティーがお寺にはあります、人生の旅を助け合っていきましょう。いつでもあなたはウェルカムです。　合掌、

大きなサンキューをカーペットを取り替えたときに手伝って下さった方々に！皆様には見えない所で仕事が進みましたが多くの方々がご奉仕くださいました。
ホンミョウ・サイレス、中島クレッグ、中野ジョーン、村田コーリー、市川カイル、真野アンドレア、ナツゼン・ポール、土生ゴーディー、木庭グレッグ、梅田サム、柴田ギャリー、星野アラン、星野トーマス。大変な大仕事でした。カーペットはお陰さまでとても素敵になりました。

オライオン・センター・ファンドレイズ
毎月第３金曜日にホームレスの青年たちの食事のサービスをしてもう 5 年以上になります。毎月当番して下さる方々に感謝すると共にその費用をまかなうためにクーポン・ブックを販売しています。皆様の協力でこの活動が続けていけます。11 月末まで日曜日に玄関におりますのでよろしくご支援ください。質問などは寺本マイクかお寺の事務所までお知らせください。

婦人会便り



会長の挨拶　　馬場ジャネット

第 43 回　FBWA 会議：10 月 10-12 日、アーバイン、CA　で開かれた、第 43 回 FBWA 会議には、20 名のシアトル婦人会メンバーの方が参加されました。600 名を超す参加者を迎えて　“様々な仏教者の生き方”　というテーマで、８名のスピーカーの方々のそれぞれの生き方、体験談を語られました。
この会議は，南部地区仏教会 、南部地区ダーマスクールテイチャーズ と合同で行われました。
ご法話くださった先生方は 8 名で　Rev. ショーコ（アンジェラ）オー（英）、Ven.　カーマ　レシーソモ　(英)、Rev. Dr. ダンケン　ウイリアム　(日)、　Rev. 信子　三好（日），　Rev.　シンミョウ児島、　Rev. 好子　宮地，Mr. ヒュウ　オニール，そして、Rev.　パトリシア　臼杵　で、それぞれ独自のお話を聴かせて下さいました。
　十二日の朝の総会で，2015 年～2016 年の FBWA の役員が紹介されました。

会長	八幡静江	シアトル
副会長	新宅フラン	シアトル
書記　（英）	森　キャリー	アイダホ，オレゴン
‘　（日）	デクソン北川清美	オレゴン
通信書記（英，日）	佐々木ドーナ	タコマ
会計　（英）	川端パット	ホワイトリバー
“（英）	西崎メーベル	シアトル
“（日）	寺田鈴子	シアトル
監査役	アッチャーマン　マリリン	オレゴン
“	椎木ジュン	オレゴン
相談役	加藤リリイ	ホワイトリバー
“	高島清子	シアトル
“	谷野テリー	シアトル
特別相談役	輪番　カストロ　ダン	シアトル
“	Rev.　柿原コウジョウ	タコマ

この夏（2014 年）、交換学生プログラムに参加した安河内 ロージーさんが総会の場でその体験談と FBWA への感謝の気持ちを発表されました。又、このたび来れなかった福永クリステイさんのレポートを読み上げられました。

婦人会先亡者追悼法要； 10 月 26 日、婦人会先亡者追悼法要が勤められ今は亡き 750 名の法要が行なわれました。ご遺族の方々のお参り本当に有り難うございました。昨年より御遺影をご家族に承諾の上フロントのスクリーンに映し出しています。他にもご家族の方で御写真がおありでしたら、どうぞ，教会事務所まで御持ちくださるか，御送りください。これからの法要に加えさせていただきます。もちろん写真はスキャンした後、お返しいたします。

婦人会総会と慰労会； 11 月 16 日に婦人会総会と幹部の方達への慰労会を行ないます。総会の案内状は全会員の方々へ議事録と前年度の決議案、会計報告，活動報告が送付されます。皆様のご出席を御待ちしております。

婦人会副会長の選任； 婦人会役員では，加藤ジョイス元副会長のロサンジェルスへの移転に伴い新任の副会長(英)を選任せねばなりません。11 月 2 日の幹部会に於いて選挙を行なう事にしています。メンバーシップコメデイ（高島清子，西崎メーブル， 加来シズ、中野ジョーン、中野淳子，山根スージ）の方に 11 月 2 日までに推薦したい方を御届けください。

感謝しています； 9 月 20 日に開かれた第 3 回婦人会セミナーに於いてゲストスピーカーへの接待委員の方々をはじめいろいろお手伝い下さったメンバーのみなさん、本当にありがとうございました。又、料理部の皆さんには、秋のお彼岸法要に、お内陣へのお供えと，御参りくださった方々へと、おはぎを作ってくださり本当に有り難うございました。いつもながら大変おいしく頂きました。　　合掌

11 月行事予定

婦人会　幹部会	11 月　2 日	婦人会　役員会（12 月分）	11 月 23 日
婦人会　役員会	11 月　9 日		
婦人会　総会，慰労会	11 月 16 日	別院　大掃除	11 月 30 日

通信書記（日）　寺田鈴子　　提出

今後の予定など

10 月 30 日—11 月 7 日　ＩＭＯＰの大内深生（おおうちしんじ）師がシアトル別院にみえます。法輪によりますと先生は 1989 年生まれ、長崎出身。お寺の三男だそうです。先日のＦＢＷＡの大会でお目にかかりました。とてもやさしい感じの先生です。楽しみにして歓迎いたしましょう。

11 月 23 日（日）　ファミリー・ミュージック・サービス
12 月 7 日（日）　成道会・ポットラック
12 月 14 日（日）　別院総会
12 月 31 日　（水）　除夜法要

2 月 13-15 日 2015 年　　西北部仏教徒大会はシアトル主催です。
ベルビュー・ウェスティン・ホテルにてあります。皆でぜひ参加しましょう。お寺では下記の寄付を募っておりますぜひご支援ください。

紙面の都合で写真は英語面にあります。ジャネット馬場や中林ケミの撮ってくださった写真です。いつもありがとうございます。紙面の都合で記事の多くが日本語になりませんので英語面もご覧ください。ご不便おかけします。
日々に寒さが増してきました、また長い冬に入ります。皆様お身体大切に、また道が凍ってきますので滑らないようお互いに注意しましょう。

日本語法要
シアトル別院では毎日曜日 10 時 45 分頃から日本語プログラムとして、日本語のご法話のビデオを見せて頂いております。30 分くらいです。いらした事のない方も気楽にぜひご参加ください。お待ちしております。

2015 年の北米仏教徒大会
後援者になりましょう

2015 年の第 68 回北米仏教徒大会はシアトルがホストをします。会員の方々に大会の後援者（ブースター）をお願いしています。大会の会費を抑えるためにとても大切なことです。最低額は$25.00 で家族でも個人でも結構です。名前が大会のプログラムに載ります。

下記のフォームを書き込みチェックと一緒にお寺の事務所に 12 月 1 日までに届くようにお送りください。封筒には「Convention Booster」と書いて下さい。事務所の外のスロットに入れて下さい。チェックは「Seattle Buddhist Church 2015 NWD Convention」宛にお願いします。また 11 月には日曜法要前後にも受け付けております。

2015 Northwest District Convention Booster

Name: _____
大会のプログラムにこのように載ります。

Street Address _____

City: _____ State: _____ Zip Code: _____